

記入例

(農業用)

※処理事項	審査	承認	交付	受領欄
			リットル	
令和 <u>XX</u> 年 <u>XX</u> 月 <u>XX</u> 日 (宛先) 滋賀	免税軽油の使用に係る事務所又は事業所所在地 <u>東近江市XX町123</u>			
	業種名 <u>農業</u>			
	免税軽油使用者証の番号及び氏名(名称) 滋賀県 第 <u>XXX000X</u> 号 <u>滋賀 太郎</u>			
申請者名とこの申請についての連絡先が異なる場合は連絡先の氏名と連絡先を記入 <u>0748(22局7709番)</u>		0748(22局7709番)		
<h2>免税証交付申請書</h2>				
機械の名前または、使用者証に記載されている機械の番号を記入します。 No. <u>〇〇トラクター No. 〇〇コンバイン No. 〇〇田植機</u>		前回免税証有効期限の翌月初日もしくは申請日から翌年の前月末日までの約1年間		
所要数量合計 <u>500</u> リットル	所要数量計算期間 <u>XX</u> 年 <u>X</u> 月 <u>X</u> 日から <u>XX</u> 年 <u>X</u> 月 <u>X</u> 日まで			
希望する販売業者名及び所在地 免税軽油を購入する給油所の所在地と名称を記入 <u>〇〇石油〇〇給油所</u> 店舗名(所在地) <u>東近江市△△町7-23</u>	免税証の種類 <u>100</u> <u>50</u>	枚数 <u>4</u> <u>2</u>	数量 <u>400</u> <u>100</u>	※処理事項
前回交付を受けた免税証の期間と数量を記入 (使用者証の右下部分に記載)		免税券の種類は 1000L、500L、200L、100L、50L、20L、18L、10L、5L、1L券等があります。		
前回交付を受けた免税証の期間と数量を記入 (使用者証の右下部分に記載)		左のうちの使用した免税証を記入 (ロ)		
参 計算期間 <u>XX</u> 年 <u>X</u> 月 <u>X</u> 日から <u>XX</u> 年 <u>X</u> 月 <u>X</u> 日まで	数量(イ) リットル <u>400</u>	期間 <u>XX</u> 年 <u>X</u> 月 <u>X</u> 日から <u>XX</u> 年 <u>X</u> 月 <u>X</u> 日まで	数 <u>400</u>	前回交付を受けた免税証を使用した期間および使用量を記入 <u>0</u>
考 前回交付を受けた免税証に記載された販売業者以外の販売業者から免税軽油の引取を行った場合の販売業者の氏名または名称	差引数量を記入 <u>0</u>			リットル
免税証に記載されていない販売業者で免税軽油を購入した場合、販売業者名および、その数量を記載してください。				

所要数量計算の基礎

【A表】 耕地面積と申請期間における作物

面積はa単位で記入してください。
 1町=100a
 1反=10a
 1畝=1a

1反 約10アール
 1町 約100アール

●耕地面積

計	内・自作地（所有地）および 作地（借入地）の面積の	内・自作地（所有地）および 作地（借入地）の面積の	内・自作地（所有地）および 作地（借入地）の面積の
田	200 アール	150	50 アール
畑	10 アール	10 アール	0 アール

◎面積等

●作物

小作地は免税軽油の対象に含まれますが、受託地については、
 全部受託されており、かつ契約書の添付がなければ、申請できません。

区分	作物	作付面積の見込み	作業内容
水田	米	100 アール	耕うん (○)、刈取・脱穀 (○)
水田	麦	70 アール	耕うん (○)、刈取・脱穀 (○)
水田	大豆	70 アール	耕うん (○) ※大豆コンバインは【B表】に記入してください。
畑作等 (水田で野菜・シガ等 を作る場合・休耕田を 含む)	作物名	10 アール	大根
	作物名	30 アール	休耕田管理
	作物名	アール	

営農組合等に作業を
 任せる場合は○をしな
 いでください。

【B表】 A表 [耕うん、刈取脱穀] 以外の作業があれば記入してください。

作業内容	作業面積	作物名	使用機械名 (付属機械名)	軸馬力	年間 稼働 時間
田植え	100	米	〇〇田植機	PS 21.1	20
大豆刈取	250	大豆	△△コンバイン	16	30
トラクター、コンバイン以外の農機械(ホイールローダー、バックホー、ハーベスタ他) で行う作業について、B表に記入してください。					

◎書ききれない場合は、任意の様式に同様の項目を記載してください。

●申請数量が12,000%以下の方は記入してください。

県税規則様式第17号の19

免税軽油の引取り等に係る報告書提出期限の特例適用者指定申請書

令和 ××年 ××月 ××日

滋賀県中部県税事務所長

住所 **申請者氏名** 表面と同一

氏名 **滋賀 太郎**
 (法人にあつては、その名称および代表者の氏名)

電話 (0748) 22 局 7709 番

滋賀県税条例第58条の12第2項の規定による指定を受けたいので、同条第3項の規定により次のとおり申請します。

免税軽油使用者証番号	表面と同一
報告対象期間	表面交付申請書により交付される免税証の有効期間と同一
免税証の交付申請数量	表面と同一